

第14回

“日韓こころの交流”シンポジウム

社会の中での子育て・ 子ども支援のあり方を問う

2016年11月12日(土) 午後1:30～午後5:10

同志社大学今出川キャンパス 良心館3階 305教室

京都府京都市上京区今出川通烏丸東入(地下鉄「今出川駅」徒歩1分)

日韓両国には「少子高齢社会」という共通課題があります。今回は、子どもの生活の場に焦点をあてて、両国の実態と対応・政策について考え、比較し、学びあうことになりました。家族機能の強化の視点からは、児童の貧困、児童虐待問題などの現状と支援策について理解を深めます。また子どもの最善の利益と社会全体で子どもを育む「社会的養護」充実の視点からは、日韓両国で取り組まれている4つの実践事例を学ぶことにします。

実施主体

【主催】

“日韓こころの交流”プログラム実行委員会
公益財団法人ユニバーサル財団

【共催】

社会福祉法人こころの家族

韓国社会福祉法人尹鶴子共生財団

【後援(申請中)】

一般社団法人日本社会福祉学会

一般社団法人日本社会福祉教育学校連盟

一般社団法人日本社会福祉養成校協会

公益社団法人日本社会福祉士会

特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会

日本地域福祉学会

韓国社会福祉学会

韓国社会福祉協議会

韓国社会福祉士協会

同志社大学

《参加対象》 社会福祉従事者および研究者、大学生、大学院生
一般市民

《参加費》 無料

■ 講師

【基調講演】

道中 隆 関西国際大学学長補佐、教授

【事例発表／パネルディスカッション】

石井 勲 ファミリーホームやわらぎの家施設長

荘保 共子 特定非営利活動法人こどもの里理事長

玉 敬 元 韓国地域児童センター連合会代表

森と木地域児童センター運営委員長

趙 素 娟 脱北児童グループホームウリチプ施設長

コーディネーター

黒木 保博 同志社大学教授

同時通訳

●お申し込み

裏面に必用事項をご記入の上、実行委員会事務局(社会福祉法人こころの家族／特別養護老人ホーム故郷の家)宛にFAXにて11月7日までに申し込みください。(当日も受け付けます。)

問い合わせ先：公益財団法人ユニバーサル財団

〒160-0004 東京都新宿区四谷 2-14-8 YPCビル5階 TEL: 03-3350-9002 FAX: 03-3350-9008

E-mail: info@univers.or.jp http://www.univers.or.jp

事務局

日本：社会福祉法人こころの家族(特別養護老人ホーム故郷の家)

〒590-0142 大阪府堺市南区桧尾 3360-12 TEL: 072-271-0881 FAX: 072-271-5474

E-mail: kazoku@kokorono.or.jp http://www.kokorono.or.jp

韓国：韓国社会福祉法人尹鶴子共生財団

〒04533 韓国ソウル特別市中区乙支路1街16 1006号 TEL: 02-704-4011 FAX: 02-704-4015

E-mail: kongsang@hanmail.net http://www.kongsang.or.kr

参 加 申 込 書

11月12日開催の“日韓こころの交流”シンポジウムに参加申込みします。

ふりがな	
氏 名	
ご連絡先	〒 都 道 府 県 電 話 () - 上記の住所は（ご自宅・勤務先）*どちらかに○をつけてください。

ご職業についてお聞かせください。

勤務先	
職 種	

備 考	
-----	--

※当申込書に記載の内容は、当実行委員会からご本人への連絡以外には使用しません。